



# 再建がたり

第3号



慈光照護のもと、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。



法要部会 部会長

武澤 信行

(函館組組長 兼 蓮華寺)

さて、本願寺函館別院新生事業推進計画に基づき、今年3月4日に新本堂建設地にて、本尊を安置して仏前で再建を誓い、別院門徒役員、函館組僧侶役員と工事関係者の参列の中、起工式を執行了しました。陰山前輪番が最初に境内に飯を入れ工事が着工されました。

このたび、9月8日に建築中の新本堂内にて田中明宏輪番導師の下、関係各位、ご門徒の多くのご参列をいただき、新本堂の上棟式を厳かにお勤めいたしました。法要終了後、本堂の内覧披露を行い、お祝いの餅まきを新本堂の正面入口となる

場所で開催いたしました。イベントとしてラッキ―ビエロのカレー店と別院各教化団体の協力で屋台も出店しました。天候に恵まれ、たくさんのご門徒と地域の方々にご立ち上がる伽藍を見ていただき、無事終了しました。

今後の法要予定は、来春に本堂完成後の竣工式、入仏法要、落成法要、そして平成26年には御親修法要を予定しており、只今準備計画をすすめております。新生事業でご苦労されている建設部会、募財勸励部会の関係者の皆様と共に、事業完遂に向けて力を尽くします。

「聞法の道場」本願寺函館別院再建のためにご門徒の皆様には、ご支援とお力添え賜りますようお願い申し上げます。合掌



# 新本堂 上棟式 修行!



新本堂の中において上棟式



多くの方々と共に厳かに読経

今年の3月4日に  
 起工式を終え、着々と  
 新本堂の建設が進む  
 中、9月8日に上棟式  
 を関係各位・多くの皆  
 様方と共に勤めいた  
 しました。



**本町 齊藤さん**  
 今日は御もちを5個も取るこ  
 ができました。  
 とても天気も  
 よくて楽し  
 かったです。



**豊川町 対馬自動車さん**  
 今日はよかった。餅をいっぱい  
 とれたよ。天気もよかったし、  
 最高だったよ。  
 屋台もにぎやか  
 がいいね。  
 たのしいよ。



**新川町 藤澤さん**  
 上棟式  
 楽しかったです。  
 いえいっ!



**松風町 野路さん**  
 新しいお寺の中を見ること  
 ができて感無量です。本当に  
 良いものを見せて  
 いただきました。





## 起工式～上棟式

### 工事業者

#### 業者名

- 株二本柳慶一建築研究所 (設計)  
 株森川組 (建築主体)  
 株若林佛具製作所 (佛具工事)  
 有北匠 (宮大工)

### 工事関連業者

#### 業者名

- 函館拓北電業株  
 大明工業株  
 株青函設備工業  
 潮産業株  
 有 大谷石材  
 株木村組  
 株丸伊小林建設  
 株丸二竹内工業  
 日新産業株  
 株はこゆう  
 函館東興株  
 有長谷川左官工業  
 坂内タイル工業株  
 若佐工業株  
 有能代工業所  
 株カネサン岡田土建  
 有緑化園  
 大野冷機株  
 ケイソー株  
 有東北工業所  
 株越川木工所  
 ナカヤマペイント有  
 道南空調株



建設部会 部会長 小原幸男様 ご挨拶



門徒総代 本間温子様 ご挨拶



門信徒代表焼香 小原隆様



参列者焼香



餅まきの様子



内覧の様子



餅まきの様子



屋台の様子

中島町 渡邊さん  
 記念すべき日に参加させていた  
 だいて、うれしく思います。  
 すばらしい本堂の  
 完成を心待ちに  
 しております。



宮前町 田島さん  
 よかったですよー。  
 今日は餅もいっぱい  
 拾えて楽し  
 かったです。



# 記念納骨壇

(新本堂2階設置)

ご先祖を尊び感謝の心を…

## 全50基設置

残り半数となりました。



御骨収納数16体

### ①自然光のトップライトで 自然な明るさ

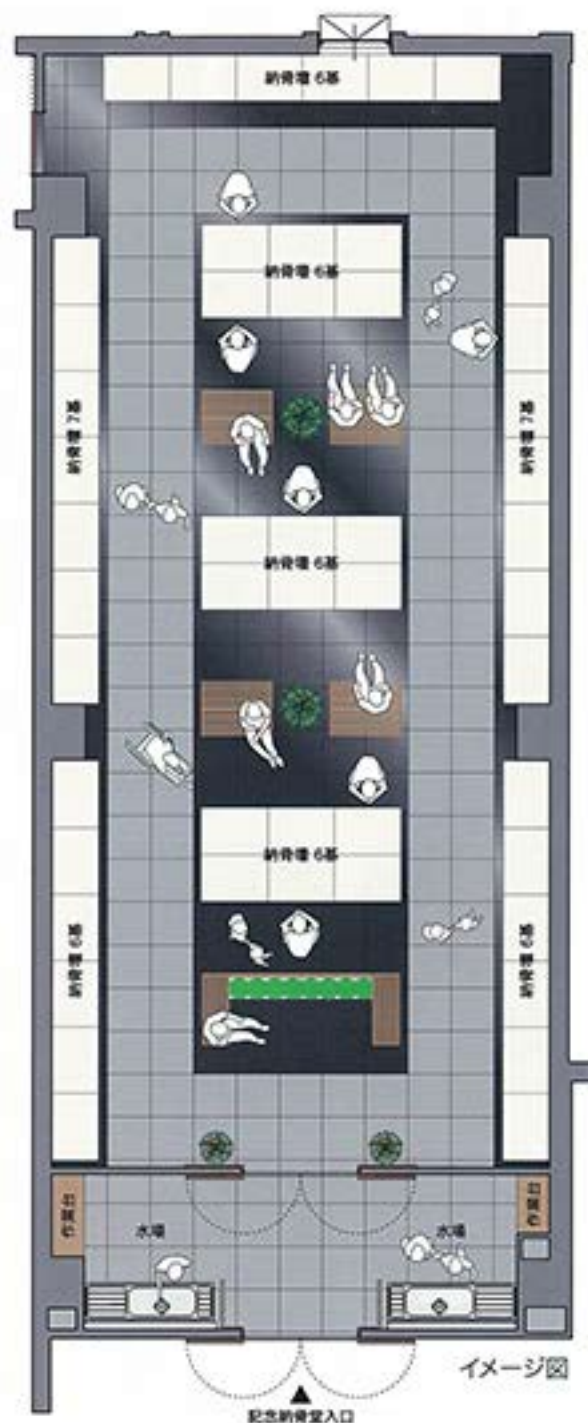
通路上部からの自然光により、場所を問わず均一な明るさ。

### ②空調完備

新本堂の冷暖房により、快適にお参りができます。

### ③履物のはき替えなし

記念納骨堂内は靴を脱がずにお参りできます。またバリアフリーでエレベーターを利用できますので車椅子でも無理なくお参りできます。



イメージ図

### 既存納骨壇をお持ちの方は…

例/私は既存納骨堂を130万円で購入していたから170万円を懇志で納めれば記念納骨壇に移動できるんだ。



## 本堂2階紹介

新本堂は  
バリアフリー化により  
2階への移動も  
スムーズになります。

1階

(1階 参拝席)

(1階 内陣)

新本堂  
納骨堂  
(記念納骨壇)

段下

既存納骨堂

1階正面入口

エレベーター

会議室

新本堂  
第二納骨堂  
(設置予定場所)

中庭

中庭

多目的ホール  
としてご使用  
いただけます。



パーティションの  
開閉により3つの  
部屋をつなげる  
事ができます。

ご法事の  
会食に使用  
したり...

会議に  
使用  
したり...

学習会  
習い事で  
使用  
したり...



1階エレベーター付近のイメージ図

お陰様で工事は順調に進んでいます！

建設中の  
内部を  
ご案内します。

# 新本堂内覧会

◆ 報恩講期間中 10月16日(火)

「慶びの広場」終了後(14時頃〜14時30分頃迄)



ラジオ体操と現場監督の号令で  
工事が始まります。



建設部会と工事関係者が今は月2回、  
工事事務所で行う定例ミーティング。



クレーン車と比較すると分かる大きさ。



その大きな新本堂をまたぐように  
セメントを運んでいます。



中で説明を聞く僧侶職員。  
衣姿にヘルメット、新しいファッション。



なかなか見られない工事現場に興味津々。



曲線美を描く石。さて問題です。  
これはどこにあるでしょうか？



全面ガラス張りの中庭。  
採光も兼ねたサプライズです。



ここは新本堂の屋上。  
記念納骨壇に光が注ぎます。



トレードマークの赤レンガ壁が  
つい目その姿を見せまわ。

# ご進納ありがとうございました。 大木家



このたび、大木はな子さんが来院され、「是非お寺に役立ててください」と多額のご懇志を進納いただきました。最近ご往生された娘の大木トシさんとお二人でコツコツ貯めてこられたとお話しくささり、お預かりさせていただきました。

お二人の思いを受けたこのご懇志、大切に使用させていただきます。

ありがとうございます。



法名(釋○○)を既にいただかれています方は、その旨をお伝えください。今回、先に院号をいただかれた方は、是非これから婦敬式おかみそりを受けて法名を授かってください。

婦敬式は京都のご本山でほぼ毎日行われており、また、この別院の大遠忌法要(2014年厳修予定)でも受式できます。

「院号」は、もともとは寺院の名をもつてそこに住む僧侶を呼ぶ風習が平安時代ごろから起り、現在、浄土真宗本願寺派では、宗門の護持発展に功績のあつた方、または、社会に対する功労が顕著であると認められた方に、宗門より授与されるものです。

ご本山よりこのような形でお届けされます。



※院号のみのお渡しとなります。法名については左記をお読みください。

ご懇志をご進納くださったご本人、家族の方、故人、どなたの院号として申請されるか、お伝えください。

## 院号



ご懇志20万円以上お扱い

## 現在のご懇志進納状況 (平成24年9月20日現在)

	現在ご進納金額	目標金額
別院門徒懇志	207,107,400円	300,000,000円
崇敬寺院懇志	19,850,000円	15,000,000円
特別懇志	31,000,000円	150,000,000円
協賛懇志	30,868,209円	30,000,000円
協力懇志	24,753,000円	10,000,000円
合計	313,578,609円	505,000,000円

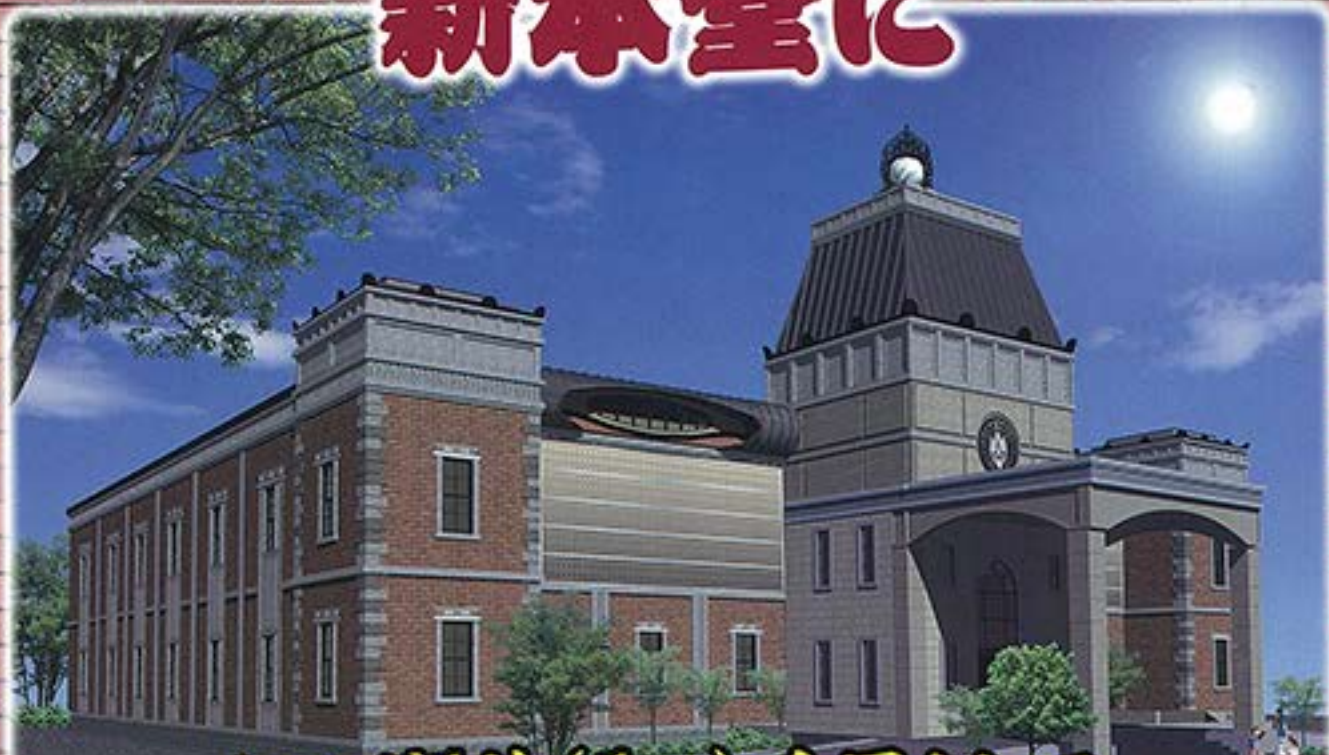
ご懇志有り難くお受け致しました。引き続き、早期ご進納ご協力のほど、お願い申し上げます。

## 工程表(予定)

	平成24年					平成25年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
本堂	新築工事					(上棟式)			(内陣宮大工工事)		
文化会館						改修工事					
納骨堂				改修工事							
境内地整備						整備工事					

新生事業については、ホームページでもご確認頂けます。 <http://hongwanji-h.tk.jp>

# 5万枚の煉瓦が 新本堂に



**レンガ1枚(1口)千円として  
レンガ懇志のご協力宜しくお願いします。**

本願寺函館別院新生事業は、5ヶ年の推進計画として2009(平成21)年よりスタートいたしました。門信徒の方々のご理解ご協力を得て取り組んで参りました。

お陰様で有縁の皆様のご暖かいご懇念をいただき、去る3月4日に本堂の起工式を行い着工となりました。来る平成25年3月に完成予定です。

新本堂は後世に永く残るものであります。新本堂建立を機縁として、西別院にご法縁のあるすべての方々から、「レンガ懇志」として浄財を募らせていただきたく計画いたしました。

「レンガ懇志」とは新本堂の外壁に意匠されますレンガに寄せていただく懇志です。およそ5万枚のレンガを使用する予定であります。おひとりレンガ1枚(1口)につき「千円」として、お願いいたしたく存じ上げます。どうぞ、皆様のご家族、ご親戚、知友からおひとりでも多くの方にご協力をいただき、西別院を通して仏縁をいただかれ、お念仏の輪が広がりますことを願っております。

なお、皆様からの尊い浄財は匿名を希望される方以外はお便り等でお知らせするとともに、ご進納者の芳名録を新本堂御本尊の須弥壇に、永く保存させていただきます。

この「レンガ懇志」にご協力くださいます方は、封筒に協力くださる枚数(口数)と氏名住所を書き添えていただき、レンガ懇志箱にお願いします。また、郵送・金融機関に振り込んでいただいても結構でございます。この浄財に関してのお問い合わせ(申し込み用紙・振り込み番号など)は西別院(0138-23-0647)までお願いします。

本願寺函館別院